

# 実り 4月号 ②



先週は、新たな出会いの一週間でもありました。初日の学級発表があった直後は、悲喜こもごも(?)な様子があちらこちらで見られましたが、一週間を共に過ごし、皆、少しずつ新しい学級になじみ始めているのではないかと感じています。

学級だけでなく、学年や全校でも、新しい出会いを応援する場をもちました。学年集会では、短い時間でしたが、協力ゲームを行いました。課題をクリアしようと、皆で手をつないでワイワイとにぎわう様子を見ていて微笑ましく、温かい時間になりました。



また、全校では新入生歓迎会が行われ、1, 2年生と一緒に新聞タワーづくりや長縄跳びをしたり、体育館でお弁当を広げて会食したりしました。同じグループの後輩たちが一緒に楽しめるように気を配るといった、異学年交流ならではの先輩らしい優しい姿も見られ、嬉しく思いました。この会は、生徒会役員や専門委員長たちが春休みを通して準備してきたもので、当日も中心となって会を盛り上げてくれました。最後に2, 3年生から合唱をプレゼントしてたくさんの笑顔の中、新入生を歓迎することができました。

これから、授業の中でも、ペアやグループでの話し合いによる交流が増えていきます。たくさんの交流を通して、新しい学級がどの子にとっても居心地のいい場所となるように願っています。

## 全国学力・学習状況調査について

明日18日(火)に、全国学力・学習状況調査が実施されます。この調査は文部科学省が行うものです。主な目的は、義務教育の機会均等の水準を維持し向上していくために、現状を把握し分析するためであることや、各学校の児童生徒への教育指導の充実や、学習状況の改善等に役立てることなどがあげられています。調査は、教科に関するもの(国語科、数学科)と生活習慣や学習環境などに関するものの二種類行われます。特に、教科に関する調査では、国語科、数学科それぞれに「主として『知識』に関する問題」と「主として『活用』に関する問題」とに取り組むことになります。調査後は、分析などの結果が出ましたら、おそらく秋口頃に個人票の形で本校に届く予定になっています。その際には、またお知らせします。



なお、詳しくは文部科学省のホームページでも案内されています。さらにご興味のある方は、そちらをご覧ください。